

地方創生交付金活用事業の効果検証について

1. 制度趣旨

国では、地方創生を推進するために地方公共団体に対して交付金を交付し、地方創生総合戦略に基づく自主的・主体的で先導的な事業の推進を支援しています。

交付対象となる事業に対しては、具体的な重要業績評価指標（KPI）を設定し、外部有識者による意見聴取も含め効果検証を行うことが要件となっています。

そのため、このたびの審議会での総合戦略の進捗状況の協議では、昨年度（平成 27 年度）に実施した下記事業について優先的に効果検証を行います。

2. 本市の交付金活用事業

資料 4 の下記
ページ参照

【平成 27 年度事業】＝効果検証の対象事業

地方創生先行型 交付金

26 年度 3 月補正予算
(27 年度への繰越事業)

〈基礎交付分〉
【国予算 1,400 億円】

①地域産業ブランド化推進事業	総事業費 4,000 千円<P4, 32>
②産地産業グローバル展開支援事業	総事業費 7,949 千円 <P 5>
③次世代産業育成支援事業	総事業費 7,315 千円 <P 9>
④つばめ産業レガシープロジェクト	総事業費 2,948 千円 <P12>
⑤つばめ創業支援事業	総事業費 526 千円 <P13>
⑥つばめ移住・定住促進事業	総事業費 1,389 千円 <P16>
⑦雇用促進事業	総事業費 5,000 千円 <P16>
⑧女性が輝く研修交流事業	総事業費 633 千円 <P17>
⑨女性雇用促進職場環境整備支援事業	総事業費 4,983 千円 <P17>
⑩男女の出会いサポート事業	総事業費 475 千円 <P19>
⑪移住家族支援事業	総事業費 30,000 千円 <P21>
⑫つばめ「おもてなし力」アップ事業	総事業費 7,584 千円 <P23>
⑬観光プロモーション事業	総事業費 3,000 千円 <P23>
⑭産業史料館インバウンド受入環境整備事業	総事業費 4,969 千円 <P24>
⑮燕三条インバウンド推進事業	総事業費 7,000 千円 <P26>
※効果検証の対象外事業	
○燕市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	総事業費 5,869 千円

地方創生先行型 交付金

27 年度 9 月補正予算
(上乗せ交付分)

【国予算 300 億円】

⑯「金属酒器で乾杯しようれい運動」普及事業 総事業費 5,242 千円 <P 4>

【平成 28 年度事業】

地方創生加速化 交付金

27 年度 3 月補正予算
(28 年度への繰越事業)

【国予算 1,000 億円】

○工場の祭典・ものづくりメッセ開催事業	総事業費 32,630 千円
○中越地域文化・観光振興事業 (構成 12 市町村による広域連携事業)	総事業費 6,603 千円
○東京オリ・パラ首長連合地域資源発信事業 (構成 13 市町村による広域連携事業)	総事業費 6,200 千円
○ローカルイノベーション・U I ターン創出事業	総事業費 17,750 千円

地方創生推進 交付金

28 年度 7 月補正予算
【国予算 1,000 億円】

○インターンシップ等による若者流入促進と地場産業アクティベーション事業	総事業費 11,832 千円
○中越文化・観光産業支援機構による歴史資源・行政視察を活用した広域観光 (構成 12 市町村による広域連携事業)	総事業費 1,465 千円